

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	かたかごの里	事業所番号	1610102780
住 所	富山市二俣368-1	管理者名	三浦 大志
電話番号	076-481-6878	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> 活動場所 太成株式会社様 実施日程 令和7年9月より、現在活動中 実施した生産活動・施設外就労の概要 利用者数34名シフト制(1日2～3名) 施設外就労先である太成株式会社様は、一、お客様第一主義 二、われわれグループの成長と安定に全力を尽くし、三、全員の物と心の向上に努力する以上三つのメリットが一致するような経営を行うことにより広く社会に奉仕することを理念に盛業中であります。当事業所では倉庫内での足場用具の片付けや清掃作業を担っております。	<活動の様子> 【活動の様子】  【当日の作業スケジュール】  【成果物】  【職場ルールを明確に】 
<目的> 【地域連携活動のねらい】 1.利用者の社会参加と役割作り 2.実践的な就労機会の拡大 3.地域の理解促進と共生社会の実現 【地域にとってのメリット】 1.地域社会全体の活性化 2. 地域の理解促進と共生社会の実現 3.「地域で支えあう」仕組みの基盤強化 【対象者にとってのメリット】 1.社会一員としての実感を得る 2.事業所内では得られない実務経験ができる 3.コミュニケーションにより地域での孤立を防ぐ 4.働く意欲の向上	
<成果> 【実施した結果】 1. 仕事の進め方やコミュニケーションなど実践的なスキルを習得できた 2. 成功体験が積み重なり自身向上を得られた 3. 事業所外で働くことで実際の職場環境に慣れやすくなった 【課題点】 1. 実際の企業現場は事業所内よりも負荷が高く、利用者のストレスや不安が増えることがある。また、できる人が限られてしまい偏りが出る。 2. 障害特性への理解が不十分な企業では、作業内容や指示が適切でない場合がある 【得られた成果】 1. 実際の職場で求められる行動やマナーを学べた 2. 実習先からのフィードバックが、今後の成長ポイントの明確化につながった 3. 一般就労への移行が進みやすくなった	

連携先の企業等の意見または評価			
連携した結果に対する意見または評価 就労継続支援A型事業所かたかごの里さんは、昨年より資材置き場内での片付けや資材運びの作業をしていただいています。作業も徐々にスムーズに行っていただけるようになり現場作業員の現場外での作業負担を大幅に軽減することができ、作業員の現場での効率も上がるようになりました。 今後の連携強化に向けた課題 今後は作業の範囲も増やし、自分たちである程度の段取りをして作業ができるようこちらからもフォローしながら一緒に頑張っていきたいです。今後とも末永くご協力の程、よろしくお願いいたします。			
連携先企業名	太成 株式会社	担当者名	南日様